

書籍の不正利用に関するお詫び

2020年8月31日
株式会社サイトビジット
代表取締役 鬼頭 政人

この度、弊社が運営している資格試験のオンライン学習サービス「資格スクエア」の「司法試験予備試験講座」(4期(販売期間2017年12月～2018年12月)および5期(販売期間2018年12月～2019年12月))で配布した「基礎テキスト」、「司法書士講座」(販売期間2018年9月～)で配布した「民法Ⅰ」「民法Ⅱ」の各テキスト並びに弊社の配信するスマートフォン向けアプリケーション「予備試験短答式問題集」等において、他社の出版する書籍を不正に利用していたことが判明いたしました。

著作権者の皆様および出版社各社並びに受講生の皆様には、多大なるご迷惑をお掛けし、深くお詫び申し上げます。

その発生経緯を含めた事実については報告書([詳細はこちら](#))のとおりであります。

本件は、弊社における著作権等に対する認識の甘さ、管理体制の欠如等が原因でございます。法曹の育成に従事する当社において然るべき体制の構築が至っていなかった点は大いに反省すべきであると認識しております。

そのため、現行の体制を大きく改め、以下の3点につきまして速やかに実施の上で再発防止に努めて参ります。

- ①社員教育の実施
- ②社内規程・ルールの整備
- ③管理体制及びテキスト制作体制の構築・改善

尚、著作権者様および出版社様に対しては既に事実関係の報告を行い、弊社の責任を果たすべく和解交渉を行っております。

また、現在配信中の「司法試験予備試験講座」5期(販売期間2018年12月～2019年12月)において利用しております補助教材「ワークシート」及び6期(販売期間2019年12月～)において利用しております「基礎テキスト」(5期のワークシートと同様のもの)、「司法書士講座」(販売期間2019年10月～)において利用しております「民法」につきましても、5期の「基礎テキスト」からの流用部分が存在していることから、これらの点も含めて、著作権者様及び出版社様と解決を図る所存です。

そして、4期および5期の受講生の皆様にもご不安とご迷惑をお掛けいたしますこと合わせてお詫び申し上げます。

今回の件は、著作権者様及び出版社様の創意工夫、労力にただ乗りする行為であって、極めて問題のあるものと認識しております。このようなことが二度と起こらないよう、再発防止策の強化に取り組んでまいります。改めまして、著作者様をはじめとする関係者様に多大なるご迷惑とご不快の念をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。